

# 事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	復旧治山事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災のための国土強靱化の推進

事業所管	農林部 治山班	森林整備 (内線)	室 5415
課(室)長名	高橋 祐一		

## 1. 事業の概要

事業概要	<事業の主な実施内容>			
	荒廃山地における治山ダム、法枠工等の治山施設の整備。			
	<国の主な採択基準>			
	①1、2級河川上流 ②その他の河川又は地区で、次の各号のいずれかに該当 1) 市街地又は集落(人家10戸以上)の保護 2) 主要公共施設の保護 3) 農地(10ha以上)、ため池(貯水量3万m3以上)、用排水施設(関係面積100ha以上)又は漁場(受益戸数20以上) ③工事規模 全体計画 7,000万円以上			
	<負担区分(%)>		<県費の継ぎ足し>	
	国	県	地元	条件
	50	50		通常地域
	55	45		火山地域
			<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無

## 2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の要望が高く、災害の早期復旧・未然防止が図られること。</li> <li>・投資効果が見込まれること。</li> <li>・計画内容、施設規模が経済的な計画となっていること。</li> <li>・関係機関との協議・調整が整っていること。</li> </ul>
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	宮摺	長崎市
2	山明	長崎市
3	古里	長崎市
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和3年度経済対策補正予算新規要求箇所評価調書(復旧治山事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業 主体	事業 完了 予定 年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3経済対策補正)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合 評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
みやざり 宮摺	長崎市	県	R7	全体計画 治山ダム工(新設) 3基 治山ダム工(嵩上) 2基	225,000	123,750	91,120	10,130	当地区は、長崎市宮摺町の集落上流域で、令和2年9月の豪雨により河川が氾濫し、下流にある人家で床下浸水の被害が発生した。 今後の豪雨等により土石流や流木が発生し、下流域の集落に被害を及ぼす恐れがあるため、早急に対策を行う必要がある。	長崎市及び地元から治山事業の早期実施が強く要望されており、令和3年2月4日付で、市長から施工願が提出されている。		A	
				保全対象 人家 20戸 公民館 1棟 ピワ集荷施設 1棟 県道 100m									
				R3補正計画 測量設計 1.0式	35,000	19,250	14,170	1,580					費用便益比 B/C=2.23>1.00
やまあけ 山明	長崎市	県	R7	全体計画 治山ダム工 3基、土留工 L=40m、 法面保護工 A=300㎡	185,000	92,500	83,250	9,250	当地区は、長崎市高浜町の山明集落上流域で、令和2年9月の豪雨により山腹崩壊を発端とする土石流が発生し、流下した土砂が市道を閉塞する被害が発生した。 今後の豪雨等により、崩壊の拡大及び土石流の発生が危惧されるため、早急に対策を行う必要がある。	長崎市及び地元から治山事業の早期実施が強く要望されており、令和3年2月4日付で、市長から施工願が提出されている。		A	
				保全対象 人家24戸、保育園1、市道450m									
				R3補正計画 土留工 L=35m 測量設計 1.0式	35,000	17,500	15,750	1,750					費用便益比 B/C=3.25>1.00
ふるさと 古里	長崎市	県	R7	全体計画 治山ダム工 3基 流路工 L=400m	225,000	112,500	101,250	11,250	当地区は、長崎市高浜町の古里集落上流域で、令和2年9月の豪雨により溪岸侵食を発端とする土石流が発生し、流下した土砂が河川護岸からあふれて市道を閉塞する被害が発生した。 今後の豪雨等により土石流や流木が発生し、下流域の集落に被害を及ぼす恐れがあるため、早急に対策を行う必要がある。	長崎市及び地元から治山事業の早期実施が強く要望されており、令和3年2月4日付で、市長から施工願が提出されている。		A	
				保全対象 人家20戸、国道150m、市道500m									
				R3補正計画 測量設計 1.0式 仮設工 1.0式	35,000	17,500	15,750	1,750					費用便益比 B/C=2.23>1.00
合計					635,000	328,750	275,620	30,630					
					105,000	54,250	45,670	5,080					0

# 事業評価調書〔新規要求公共事業〕

＜様式1＞

評価対象事業名	緊急予防治山事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災のための国土強靱化の推進

事業所管	農林部 治山班	(内線)	森林整備室 5415
課(室)長名	高橋 祐一		

## 1. 事業の概要

事業概要	＜事業の主な実施内容＞  荒廃山地における治山ダム、土留工、補強土工等の治山施設の整備を行う。																	
	＜国の主な採択基準＞  ①山地災害危険地区の崩壊危険度等及び被災危険度とも最も高い評価である地区の保全 ②市街地又は集落(人家10戸以上)の保護 ③工事規模 年度計画 山腹 800万円以上 溪流 1,500万円以上																	
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">＜負担区分(%)＞</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 40%; text-align: center;">＜県費の継ぎ足し＞</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">国</th> <th style="width: 15%;">県</th> <th style="width: 15%;">地元</th> <th style="width: 15%;">条件</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">50</td> <td></td> <td style="text-align: center;">通常地域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">45</td> <td></td> <td style="text-align: center;">火山地域</td> </tr> </table> </td> <td></td> <td style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/>有      <input checked="" type="checkbox"/>無                 </td> </tr> </table>	＜負担区分(%)＞		＜県費の継ぎ足し＞	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">国</th> <th style="width: 15%;">県</th> <th style="width: 15%;">地元</th> <th style="width: 15%;">条件</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">50</td> <td></td> <td style="text-align: center;">通常地域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">45</td> <td></td> <td style="text-align: center;">火山地域</td> </tr> </table>	国	県	地元	条件	50	50		通常地域	55	45		火山地域	
＜負担区分(%)＞		＜県費の継ぎ足し＞																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">国</th> <th style="width: 15%;">県</th> <th style="width: 15%;">地元</th> <th style="width: 15%;">条件</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">50</td> <td></td> <td style="text-align: center;">通常地域</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">45</td> <td></td> <td style="text-align: center;">火山地域</td> </tr> </table>	国	県	地元	条件	50	50		通常地域	55	45		火山地域		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
国	県	地元	条件															
50	50		通常地域															
55	45		火山地域															

## 2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の要望が高く、災害の早期復旧・未然防止が図られること。</li> <li>・投資効果が見込まれること。</li> <li>・計画内容、施設規模が経済的な計画となっていること。</li> <li>・関係機関との協議・調整が整っていること。</li> </ul>
---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	鯛ノ浦	新上五島町
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和3年度経済対策補正予算新規要求箇所評価調書(緊急予防治山事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3経済対策補正)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
たい 鯛ノ浦	南松浦郡 新上五島町	県	R5	全体計画: 治山ダム工 2基、流路工 L=20m 保全対象: 人家59戸、公民館、神社、県道400m	250,000	125,000	112,500	12,500		当地区は、新上五島町の旧有川町鯛ノ浦集落に隣接する溪流で、令和2年7月の豪雨により集落まで土砂が流出した。 今後の豪雨等により、溪流の荒廃拡大により土石の流出が発生し、下流の集落に被害を及ぼす恐れがあるため、早急に対策を行う必要がある。	新上五島町及び地元から早期の事業実施が強く要望されており、年内に町長から施工願が提出される予定である。		A
				R3補正計画 測量設計 1.0式	20,000	10,000	9,000	1,000					
合計					250,000	125,000	112,500	12,500	0	費用便益比 B/C=5.21>1.00	負担割合 国:県地元=50%:50%:0%		
					20,000	10,000	9,000	1,000	0				

# 事業評価調書〔新規要求公共事業〕

＜様式1＞

評価対象事業名	海岸防災林造成事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	(3)	災害に強く、命を守る強靱な地域づくり
	事業群	⑤	防災・減災のための国土強靱化の推進

事業所管	農林部 治山班	森林整備 (内線)	室 5415
課(室)長名	高橋 祐一		

## 1. 事業の概要

事業概要	＜事業の主な実施内容＞  風倒木、風浪、マツクイムシ被害等により機能が失われた又は低下する恐れがある森林について、植栽及び本数調整伐等の森林整備を実施する。											
	＜国の主な採択基準＞  ①市街地又は集落(10戸以上)の保護 ②主要公共施設の保護 ③農地(林帯延長100mにつき後方2ha以上)、ため池、用排水施設等の保護 ④工事規模 (1)年度計画 500万円以上											
	＜負担区分(%)＞ <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">43</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">内地</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">45</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">離島</td> </tr> </table>	国	県	地元	条件	50	43	7	内地	50	45	5
国	県	地元	条件									
50	43	7	内地									
50	45	5	離島									

＜県費の継ぎ足し＞

有       無

## 2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の要望が高く、防災林の保全・造成が図られること。</li> <li>・投資効果が見込まれること。</li> <li>・計画内容、施設規模が経済的な計画となっていること。</li> <li>・関係機関との協議・調整が整っていること。</li> </ul>
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	白浜	南島原市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和3年度経済対策補正予算新規要求箇所評価調書(海岸防災林造成事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3経済対策補正)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
しらはま 白浜	南島原市 口之津町	県	R6	全体計画 防潮工L=340m 保全対象 人家156戸	150,000	75,000	58,050	6,450	10,500	当地区は昭和61年に防風保安林に指定された区域であり、松林背面の集落を風害から保全している。 松林前面には防潮堤が施工されているが、台風等による越波で松林の土壌が侵食されてマツの根が露出し、防風保安林の機能低下が進行している。 このまま放置すると、松林の消失により背面集落への被害が懸念されるため、早急な対策を行う必要がある。	南島原市及び地元から早期の事業実施が強く要望されており、令和2年12月に地元自治会から市へ要望書が提出され、年内には市長から施行願が提出される予定である。		A
				R3補正計画 測量設計 1.0式	10,000	5,000	3,870	430	700				
合計					150,000	75,000	58,050	6,450	10,500	費用便益比 B/C=5.76>1.00	負担割合 国:県:地元=50%:43%:7%		
					10,000	5,000	3,870	430	700				